

平成31年2月市議会建設水道委員会資料

第7号議案 平成30年度長崎市水道事業 会計補正予算（第3号）

第8号議案 平成30年度長崎市下水道事業 会計補正予算（第2号）

目次	ページ
1 新市庁舎建設事業費負担金（新市庁舎建設工事等） の継続費の補正について	1～4
2 第7号議案 水道事業会計補正予算（第3号）総括表	5
3 第8号議案 下水道事業会計補正予算（第2号）総括表	6

上下水道局

平成31年2月

1 新市庁舎建設事業費負担金（新市庁舎建設工事等）

継続費補正額（平成 30～34 年度）	水道事業会計	32,103 千円
	下水道事業会計	21,401 千円
平成 30 年度補正予算額	水道事業会計	1,928 千円
	下水道事業会計	1,285 千円

(1) 概要

新市庁舎建設事業費については、一般会計において平成 30 年度当初予算に実施設計・建設工事等に係る事業費の継続費（平成 30 年度～平成 34 年度）の設定及び平成 30 年度予算の計上を行っており、同庁舎に配置される上下水道局（水道事業会計、下水道事業会計）においても同様に、平成 30 年度当初予算に新市庁舎建設事業費負担金の継続費（平成 30 年度～平成 34 年度）の設定及び平成 30 年度予算の計上を行っている。

今回、一般会計において、国による消費税率の引上げ及び設計業務等積算要領の改定に伴い、新市庁舎建設事業費の継続費の増額補正を行うとともに、国の社会資本整備総合交付金における平成 30 年度の追加内示に伴い、平成 31 年度に計上予定であった建設工事等の事業費の一部を前倒しで計上し、平成 30 年度予算を増額補正することから、上下水道局（水道事業会計、下水道事業会計）においても同様に、新市庁舎建設事業費負担金の継続費（平成 30 年度～平成 34 年度）及び平成 30 年度予算の増額補正を行うもの。

(2) 負担金に係る事業内容等

ア 事業内容

- (ア) 実施設計 (イ) 建設工事 (ウ) 工事監理・設計意図伝達業務
 (エ) 執務空間等整備計画 (オ) 建物事前調査 (カ) 埋蔵文化財調査
 (キ) 庁舎移転費 (ク) 事務費

イ 事業期間 平成 30 年度から平成 34 年度

ウ 継続費及び平成 30 年度補正予算額

(ア) 一般会計継続費補正額（参考）

（単位：千円）

年度	補正前の額 A	消費税率引上、 積算要領改定 に伴う増額 B	増額後の額 C=A+B	国庫補助追加 内示に伴う 前倒し額 D	補正後の額 E=C+D
30	318,000	—	318,000	46,800	364,800
31	2,422,300	78,000	2,500,300	△46,800	2,453,500
32	4,750,500	136,200	4,886,700	—	4,886,700
33	9,496,500	224,000	9,720,500	—	9,720,500
34	7,520,500	160,400	7,680,900	—	7,680,900
計	24,507,800	598,600	25,106,400	—	25,106,400

・消費税率の引き上げ（8%⇒10%）による増：450,700 千円

・積算要領の改定による工事監理委託費の増：147,900 千円（消費税率 8%ベース）

(イ) 一般会計平成 30 年度補正予算額 (参考) 46,800 千円

(ウ) 上下水道局負担金継続費補正額

(単位：千円)

年度	一般会計 事業費	上下水道局負担金 (負担割合 10.3%)			備考	
		合計	水道 事業会計 (60%)	下水道 事業会計 (40%)		
補正前 の額	30	318,000 (218,667)	22,523	13,514	9,009	
	31	2,422,300 (2,405,135)	247,729	148,637	99,092	
	32	4,750,500 (4,716,168)	485,765	291,459	194,306	
	33	9,496,500 (9,427,835)	971,067	582,640	388,427	
	34	7,520,500 (7,469,000)	769,307	461,584	307,723	
	計	24,507,800 (24,236,805)	2,496,391	1,497,834	998,557	
補正額	30	46,800 (31,200)	3,213	1,928	1,285	前倒しに伴う増 3,213
	31	31,200 (27,335)	2,816	1,690	1,126	前倒しに伴う減 △3,213 消費税率引上、 積算要領改訂に伴う増 6,029
	32	136,200 (111,069)	11,440	6,864	4,576	消費税率引上、 積算要領改訂に伴う増 11,440
	33	224,000 (202,298)	20,837	12,502	8,335	消費税率引上、 積算要領改訂に伴う増 20,837
	34	160,400 (147,551)	15,198	9,119	6,079	消費税率引上、 積算要領改訂に伴う増 15,198
	計	598,600 (519,453)	53,504	32,103	21,401	消費税率引上、 積算要領改訂に伴う増 53,504
補正後 の額	30	364,800 (249,867)	25,736	15,442	10,294	
	31	2,453,500 (2,432,470)	250,545	150,327	100,218	
	32	4,886,700 (4,827,237)	497,205	298,323	198,882	
	33	9,720,500 (9,630,133)	991,904	595,142	396,762	
	34	7,680,900 (7,616,551)	784,505	470,703	313,802	
	計	25,106,400 (24,756,258)	2,549,895	1,529,937	1,019,958	

※一般会計事業費の下段かっこ書きの金額は、事業費のうち上下水道局負担金対象事業費から国庫補助金額を除いた額で、これに負担割合を乗じて上下水道局負担金を算定。

(エ) 上下水道局負担金平成 30 年度補正予算額

水道事業会計 1,928 千円 下水道事業会計 1,285 千円

(3) 上下水道局の負担割合の考え方

ア 上下水道局の負担割合

新市庁舎の延床面積のうち上下水道局が使用する面積の割合 ⇒ 10.3%

(上下水道局分面積 4,754 m²/新市庁舎延床面積 46,200 m²)

※上記の負担割合 (10.3%) については、設計終了までの暫定的な負担割合とし、設計完了後において、図面を基に負担割合を再算定し、負担金を精算する。

イ 水道事業会計と下水道事業会計の負担割合

職員数 (上下水道局長を除く) をもとに按分

水道事業会計 (146 人) : 下水道事業会計 (90 人) ⇒ 60% : 40%

(4) 財源内訳

ア 継続費

(ア) 水道事業会計

(単位：千円)

年度	事業費	財源内訳					
		企業債	出資金	国庫補助金	その他	自己資金	
30	補正前の額	13,514	—	—	—	—	13,514
	補正額	1,928	—	—	—	—	1,928
	補正後の額	15,442	—	—	—	—	15,442
31	補正前の額	148,637	—	—	—	—	148,637
	補正額	1,690	—	—	—	—	1,690
	補正後の額	150,327	—	—	—	—	150,327
32	補正前の額	291,459	—	—	—	—	291,459
	補正額	6,864	—	—	—	—	6,864
	補正後の額	298,323	—	—	—	—	298,323
33	補正前の額	582,640	—	—	—	—	582,640
	補正額	12,502	—	—	—	—	12,502
	補正後の額	595,142	—	—	—	—	595,142
34	補正前の額	461,584	—	—	—	—	461,584
	補正額	9,119	—	—	—	—	9,119
	補正後の額	470,703	—	—	—	—	470,703
合計	補正前の額	1,497,834	—	—	—	—	1,497,834
	補正額	32,103	—	—	—	—	32,103
	補正後の額	1,529,937	—	—	—	—	1,529,937

(イ) 下水道事業会計

(単位：千円)

年度	事業費	財源内訳					
		企業債	出資金	国庫補助金	その他	自己資金	
30	補正前の額	9,009	8,500	—	—	—	509
	補正額	1,285	1,200	—	—	—	85
	補正後の額	10,294	9,700	—	—	—	594
31	補正前の額	99,092	94,100	—	—	—	4,992
	補正額	1,126	△1,200	—	—	—	2,326
	補正後の額	100,218	92,900	—	—	—	7,318
32	補正前の額	194,306	184,500	—	—	—	9,806
	補正額	4,576	4,000	—	—	—	576
	補正後の額	198,882	188,500	—	—	—	10,382
33	補正前の額	388,427	369,000	—	—	—	19,427
	補正額	8,335	7,900	—	—	—	435
	補正後の額	396,762	376,900	—	—	—	19,862
34	補正前の額	307,723	292,300	—	—	—	15,423
	補正額	6,079	△9,100	—	—	—	15,179
	補正後の額	313,802	283,200	—	—	—	30,602
合計	補正前の額	998,557	948,400	—	—	—	50,157
	補正額	21,401	2,800	—	—	—	18,601
	補正後の額	1,019,958	951,200	—	—	—	68,758

※企業債：下水道事業債（充当率 95%）

イ 平成30年度補正予算額

(ア) 水道事業会計

(単位：千円)

	事業費	財源内訳				
		企業債	出資金	国庫補助金	その他	自己資金
補正前	13,514	—	—	—	—	13,514
補正額	1,928	—	—	—	—	1,928
補正後	15,442	—	—	—	—	15,442

(イ) 下水道事業会計

(単位：千円)

	事業費	財源内訳				
		企業債	出資金	国庫補助金	その他	自己資金
補正前	9,009	8,500	—	—	—	509
補正額	1,285	1,200	—	—	—	85
補正後	10,294	9,700	—	—	—	594

※企業債：下水道事業債（充当率 95%）

2 第7号議案 水道事業会計補正予算(第3号)総括表

資本的收入及び支出

(単位:千円)

款項目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的收入	1,437,198	—	1,437,198
1 資本的支出	6,595,748	1,928	6,597,676
1 建設改良費	5,395,410	1,928	5,397,338
1 浄水施設費	1,659,256	—	1,659,256
2 配水施設費	1,026,700	—	1,026,700
3 配水施設整備事業費	2,000,000	—	2,000,000
4 水道施設統合整備事業費	563,485	—	563,485
5 新市庁舎建設事業費	17,982	1,928	19,910
6 量水器整備費	63,482	—	63,482
7 営業設備費	56,506	—	56,506
8 リース債務支払額	5,019	—	5,019
9 システム構築費	2,980	—	2,980
2 企業債償還金	1,085,779	—	1,085,779
3 投資	101,262	—	101,262
4 返還金	13,297	—	13,297
資本的収支不足額	5,158,550	1,928	5,160,478
補てん財源			
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	328,523	—	328,523
損益勘定留保資金	2,471,235	1,928	2,473,163
減債積立金	117,940	—	117,940
建設改良積立金	2,240,852	—	2,240,852

3 第8号議案 下水道事業会計補正予算(第2号)総括表

資本的収入及び支出

(単位:千円)

款項目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的収入	6,249,211	1,200	6,250,411
1 企業債	2,537,300	1,200	2,538,500
2 出資金	2,203,638	—	2,203,638
1 他会計出資金	2,203,638	—	2,203,638
3 受益者負担金・分担金	19,121	—	19,121
4 工事負担金	101,480	—	101,480
1 他会計負担金	63,900	—	63,900
2 その他負担金	37,580	—	37,580
5 補助金	1,216,877	—	1,216,877
1 国庫補助金	1,216,877	—	1,216,877
6 補償金	44,411	—	44,411
7 貸付金償還金	126,383	—	126,383
8 固定資産売却代金	1	—	1
1 資本的支出	10,836,969	1,285	10,838,254
1 建設改良費	3,692,341	1,285	3,693,626
1 単独公共下水道建設事業費	922,203	—	922,203
2 単独公共下水道雨水建設事業費	36,900	—	36,900
3 単独特定環境保全公共下水道事業費	30,800	—	30,800
4 補助公共下水道建設事業費	2,364,858	—	2,364,858
5 補助公共下水道雨水建設事業費	8,500	—	8,500
6 污水改良事業費	283,349	—	283,349
7 新市庁舎建設事業費	11,988	1,285	13,273
8 営業設備費	25,535	—	25,535
9 リース債務支払額	5,188	—	5,188
10 システム構築費	3,020	—	3,020
2 企業債償還金	7,025,873	—	7,025,873
3 投資	118,755	—	118,755
資本的収支不足額	4,587,758	85	4,587,843
補てん財源			
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	153,644	—	153,644
損益勘定留保資金	2,571,475	85	2,571,560
減債積立金	1,862,639	—	1,862,639